

脳科学から 見た認知症

なぜ、認知症の人は
家に帰りたがるのか



講師プロフィール

1979年神奈川県生まれ。脳科学者。専門は自意識と感情。東京工業大学大学院修了。同大学院で脳科学者の茂木健一郎氏の研究室に入る。現在、金城学院大学、早稲田大学、日本女子大学で非常勤講師を務める。2015年に同居の母親がアルツハイマー型認知症と診断され、一人の娘として毎日に戸惑いながら、脳科学者として客観的に分析していくことで、認知症研究とは違った認知症の理解を持つにいたり、情報を発信している。主な著書に『化粧する脳』（共著/集英社新書）、『脳科学者の母が、認知症になる-記憶を失うとその人は“その人”でなくなるのか?』（河出文庫）、訳書に『顔の科学--自己と他者をつなぐもの』（PHP研究所）、『IKIGAI--日本人だけの長く幸せな人生を送る秘訣』（新潮社）、『なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか』（共著（中央法規））がある。



お申込みはこちらから

参加無料!

講師

脳科学者
恩蔵絢子氏

日時

2023年

10月9日（月・祝）

開場13時

開演13時30分～15時

会場（定員180名）

ふれあい健康館 ホール

徳島市沖浜東2-16

お申込み・お問合せ

公益社団法人認知症の人と家族の会徳島県支部

TEL：088-678-8020 FAX：088-678-8110

Mail：kazokunokai@alz-tokushima.com